



みんなが笑顔になれるまちづくり

地域の皆様と共に推進します！



<討議資料>

住所 熊本県球磨郡湯前町796-5
電話 090-1032-7912
ホームページ(HP) <http://shiiba-hiroki.com/>

はじめに

皆様のご支援により、議員として2期目の職責を務めることになりました。選挙責任者をはじめ地区の皆様、支援者の皆様には大変お世話になりました。改めて心より感謝を申し上げます。

これから4年間、議員力を更に高め、湯前町のために、支援者のために、全力で議会活動に取り組みます。

椎葉ひろき 政治姿勢

★支援者の声を町政に活かす！！

◎質の高い政策論争

★議会改革！！

◎議員の資質向上

◎議会の透明性を高める



「議会改革」本格始動

選挙公約の実現を目指す

議会改革調査特別委員会設置 [12月]

【副委員長】椎葉弘樹

- 私は選挙公約で議会改革を掲げており、今回その第一歩を踏み出すことができました。
- 投票率 **82.25%** (町民の政治離れ) を重く受け止める。
- 12月20日に初委員会が行われ、各議員から改革案が提示された。
- 特別委員会は、H29年度末まで月1回のペースで開催予定。

地方議員の厚生年金

本町は意見書提出見送り

- 地方議会の半数以上に当たる少なくとも900議会が、議員の厚生年金加入を可能にする法整備を国に求める意見書を可決。引退後の生活不安による「なり手不足」を訴える。
- 実現には年に約**200億円**の公費負担が新たに必要。
- 意見書を可決した900議会は、どこまで慎重審議したのか疑問。
- 地方議員の年金制度は、2011年に廃止。
- 本町議会は慎重に検討した上で、意見書の見送りを議員全員が合意した。

議会だより調査特別委員会

議会の透明性向上を目指す

【委員長】椎葉弘樹

- 今後も高評価の広報ゆのまえ (4年連続の県広報協会賞) と一緒に配布する。



厚生文教常任委員会

議案書・意見書の提案目指す

【委員長】椎葉弘樹

- 基本計画を策定。
- 住民福祉の向上を目指して、4年間の委員会活動を効率的かつ計画的に推進するため、6つの行動指針(目標)を定めた。
特に、以下の2つの目標に力を入れる。
(1) 年間1件以上の議案書もしくは意見書の提出を目指す。
(2) 基本計画について、年毎に委員会で検証と見直しを行う。

私の議員職責増える

西年男 S44 生れが飛躍を誓う

【職務一覧】

- ◎厚生文教常任委員会 **【委員長】**
- ◎経済建設常任委員会 委員
- ◎議会運営委員会 委員
- ◎人吉球磨広域行政組合 議員
- ◎社会福祉協議会 **【理事】**
- ◎議会改革調査特別委員会 **【副委員長】**
- ◎議会だより調査特別委員会 **【委員長】**

町長の政治姿勢

職員数・公社・業績評価など課題解決を

◆職員の働く環境

- H18年当時を示された**65人**の根拠は、国の集中改革プラン（H18～H22）に基づき、財政再建による人件費削減を目的にした数値。
- 地方公共団体定員管理研究会（H24年度）の類似団体別職員数では、**80人**を超える。今まで認識していた定員モデル**65人**から大きな開きがある。
- 3月現在の職員数が**62名**に対して、実労働職員数は**58人**。
- 病休2人、産休1人、若手職員の不幸、中途退職なども考えると、職員全体の精神的な不安やマンパワー不足が懸念される。
- マンパワー不足を解消し、活気あふれる職場環境を目指し、行政事務の生産性を高めるために、即戦力人材の**中途採用**を積極的に行う考えを質した。

◆第三セクター（湯楽里）

- 湯楽里は、「食の健康拠点施設」としてH9年に法人設立、H10年にオープン。
- H9年度からH27年度の19年間で、決算赤字はわずかに5回、H27年度も「増収増益で健全経営」の優良企業。
- H16年度以降、売上は**1億4,000万円**前後、この**10年**でほぼ横ばい。
- 湯楽里の資本金は、経営努力もあり、現金・預金残高も8,500万円を確保。
- 経営は健全だが自己資本比率が**90%**と非常に高く、まだまだ余力がある。
- 湯芽科房や親子水車など未使用施設や資本金の活用方法、雇用の拡大につ

ながる事業構想、**中期経営計画**の策定を質した。

◆第三セクター（農業公社）

- 農業公社は、法人開設以来「**5期**連続の赤字経営」。
 - 昨年、正職員3人が退職され「存続の危機的状況」。
 - 公社一番の課題は、未だに法人経営を「行政主導」で行っていること。「行政主導」だと、町長や議会の顔色を伺ってしまい、思い切った経営ができない。職員や理事も、ルールを敷かれた上での受け身の仕事になってしまう。
 - 農業公社の経営を、「行政主導」から「民間主導」にする考えを質した。
 - 農業公社を「まちづくり公社」に移行し、農地保全・ふるさと納税・ICT・農産物や特産品の販売促進・空き家対策・観光事業など「多様化する行政事務」を公社に委託する考えを質した。
- ※4月からの新体制事業と、民間主導への移行を継続支援していきたい。

◆事務事業の検証と改善

- 議員も住民も、担当課に聞かなければ事業の状況や成果を把握する手段がない。
- 行政運営に対する新たな課題を適切に対応するため、「事業評価シート」や「外部評価委員」を用いた事務事業の評価制度を導入し、その結果を町民の皆様に公表する考えを質した。

生活本拠の定義を問う

選挙権・敬老祝金・福祉年金に影響

- 町外に居住する本町の学生には選挙権が認められていない。(人吉球磨管内では**本町のみ**)
- 町外に1年以上居住する方に、H28年度から障がい者福祉年金と敬老祝金が支給されていない。町民や議会への説明や対象者への通知がないまま、一方的に支給を止めたことについて町長がお詫びされた。
- 「生活の本拠」を「住民票の住所」として事務処理を行い、多くの自治体と同様に学生に選挙権を与えること、障がい者福祉年金と敬老祝金を公正に支給する考えを質した。

私の主な質疑

学校トイレ洋式化

県内最低 **24.6%**の改善を

- 中学校より小学校の方が、和式トイレの割合が高い。
- 洋式トイレ設置の全国平均は、H28年10月公表データで **43.3%**。

光インターネット利用者増

高齢者世帯一部免除を

- H29年度当初で **282世帯**の利用。
- インターネット活用で、**痴呆症予防**など健康寿命延伸の効果も期待。
- まずは、高齢者世帯におけるICT利活用の需要と実態の把握が必要。

農業公社の方向性

民間主導と事業計画見直しを

- 農業公社は、12月末で正職員がゼロ。
- 公社の方向性を早急に出す考えを質した。
- その後の議会全員協議会で、町長から**公社継続**の方向性、産業振興課から検証内容と今後の事業方針が示された。

ふるさと納税寄付金の使い道

計画的な寄附金活用を

- ふるさと納税寄付金は、年度末で **8,500万円**を超えた。
- 他自治体のように計画的な使い道を公表する考えを質した。



← まんが図書館とカフェ

駅周辺の魅力向上

維持管理計画と活用を

- H28年に「終着駅効果と地域資源による地域活性化戦略」を策定。【地方創生関連事業】
- 湯〜とぴあ改修工事 **1,800万円**。
- スペース2にスペース1の販売所を**移動**し、スペース1に観光案内所を**新設**。
- レールウィング「展示体験販売施設」建設工事 **2,300万円**。
- まんが図書館とカフェの総費用 **1,700万円**。
- 総額 **5,800万円**の事業。
負の遺産にならぬよう、計画に基づく活用と検証の繰り返しが必要。

ふるさと納税 過去最多

計画的な寄附金活用を

- ふるさと納税寄附金は、H28 年度末で約 **8,500 万円**。
- ふるさと納税寄附金のうち、約 **3,000 万円** をふるさと創生基金に積み立てた。

今後 40 年間で公共施設改修

計画的な基金積み立てを

- 約 **236 億円** の試算結果を受け、改修費用 **65%圧縮** (約 **80 億円**) を目指す。
- 公共施設等整備基金積立金は、H28 年度末で約 **4 億円**。

空き家対策に補助金

町長方針は如何に

- 「空き家購入・改修支援事業補助金」が当初予算で存目計上。
- 補助内容は**未定**。
H29 年度の方針や計画を早急に策定しなければならない。

高齢者見守りシステム始動

ICT で何ができるか

- H28 年度に実証実験。
H29 年度に本格実施で年間 **158 万 9,000 円** の経常的な支出。
- 1 人暮らし高齢者にタブレット端末を配布し、安否確認、健康管理などを行う。

若者世帯向け住宅を建設

人口減少対策にアパート型を

- 1 戸建を 3 年間で 3 戸建設しても、人口減少対策にならない。

- 地域おこし協力隊、役場職員の採用、町外からの移住定住など住宅需要の把握、若者世代が本町に定住できる**アパート型**住宅の必要性を質した。

まんが美術館大改修

まんが美術館独立へ

- これまで、美術館・公民館・教育委員会が共存し、利用者にとって不便な環境だった。
- H29 年度、教育委員会フロアは、改善センターロビー側へ移動する計画。
- H28 年度に民間意見も交えて「まんが美術館改修計画」を策定し、本計画に基づき大改修が行われる。

モニュメント 26 体目設置へ

付加価値あるモニュメントを

- これまでのモニュメントは、駅前からまんが美術館までのマンガロード道標の目的もあった。
- モニュメント価格は当初予算で 1 体 **120 万円** と高価。今後のモニュメント設置は、「まんが美術館」の改修に合わせて、費用体効果・付加価値の検討が必要であることを質した。

介護保険給付基金ゼロ

介護保険料 値上げ検討

- 介護保険料は 3 年ごとに改定される。現在第 6 期目 (H27~H29 年度)。
- 本町の介護保険料は、現在 **5,000 円**。
- 介護費の増加で、第 7 期 (H30~H32 年度) の保険料は **6,000 円** を超える試算。
- 今後は、町民の**健康志向** を更に高め、介護費を抑制しなければならない。

福寿荘の老朽化検討

民営化視野に検討始まる

- 「特別養護老人ホーム福寿荘民営化検討委員会設置」に関する条例制定。
- 福寿荘は、**昭和47年6月1日**開設。現在の定員は、短期利用者6人を含む**96人**（入所者**90人**）。
- 職員は正規**19人**と非常勤**42人**、臨時**5人**の計**66人**（2月末）。



[クリーンプラザ焼却炉]



[処理されたペットボトルと空き缶]

管内 10 施設の現状把握

新人議員・視察研修

[1月25日]

- 本町に身近な施設では、福寿荘と水上斎場を視察。
- 本町 1 人あたりの可燃ゴミ年間量は**190kg**（単純人口割）。ゴミの量が少なくなれば、町負担は下がる。

議員研修

※報告書は、**ホームページで公開**

上球磨町村議会議員研修会

観光事業を推進する民間組織を

[2月10日] ポッポ一館

演題：**地方創生・まちづくり・ひとづくり**
～地域の宝探しとブランド化～

講師：合同会社フォーティ R&C 代表
経営コンサルタント 水津陽子 氏

金子代議士を囲み政策勉強会

湯前町議会主催で質問

[2月11日] 湯楽里



球磨郡町村議会議員研修会

議会改革に活かせる内容

[2月23日] せきれい館

演題：**こらからの町村議会**

講師：新潟県立大学 田口一博 氏



湯前町議会議員研修会

「まちづくり会社」構想に共感

[3月2日] 保健センター

演題：**人口減少時代のまちづくり**

講師：九州地域情報化研究所 横山正人 氏



来 賓

湯前保育園 発表会

会場超満員

[12月3日]

- PERFECT HUMAN や恋のダイヤル 6700、兄弟船など、盛りだくさんの内容。
- 私は、厚生文教常任委員長＝社協理事として出席。

潮神社 秋季例祭

野中田地区の伝統行事

[12月8日]

- 野中田地区の区長をはじめ、隣保班各位の協力で、潮神社の例祭が年2回開催されている。
- 私は、地元選出議員として、毎回この行事に参加。



球磨一周駅伝 3 チーム出場

湯前 A チーム 4 位

[12月8日]

- 私の息子も A チーム 1 区(中学生区間)を出遅れながらも力走。
- H29 年度から **6 年間** (予定)、エース樫木選手が静岡に転勤となり、湯前町チームはより一層のチーム力向上が必要となる。



[恒例となった“心はひとつ”の円陣]

第67回 湯前町成人式 コテージ周辺に植林

[1月4日]

- 新成人 **34人**が出席。
- 町有林 **0.17ha** にヤマボウシ、カツラ、エゴノキ、ヤマザクラの苗木 **170本**を植林。



[コテージ下の植林場所]

湯前町消防団出初式 上村（4分団1部）が5連覇

[1月5日] 湯前小学校

- 131人**の団員が参加。
- 小型ポンプの部（11チーム出場）で上村（4分団1部）、田上（3分団4部）、自動車ポンプの部で染田（2分団1部）の各消防団が上球磨消防団連合会に出場決定。



林業者大会 上球磨森林組合

[2月15日]



龍谷大学女子柔道部交流会

[2月24日] 湯楽里

- 44人**が出席。
- 湯前少年柔道クラブと龍谷大学女子柔道部の余興が毎年面白い。



B&Gリニューアル記念式典

健康寿命を延ばそう

[2月26日] B&G 体育館

- 体育館の床の研磨や屋根の塗装の他、トイレ改修、多目的トイレや更衣室などが新たに設置された。
- トレーニングルームも完備。
健康寿命の延伸対策で、町民の皆様にぜひご活用いただきたい。



湯前保育園卒園式

[3月18日]

- 16名が卒園。



慈光こども園発表会

スタンディングオベーション

[2月26日] 改善センター

- 17プログラムの最後は、会場全員のスタンディングオベーション（観客が立ち上がって拍手を送ること）で今年も盛り上がった。



湯前小学校卒業式

[3月23日]

- 33名が卒業。

※広域行政組合議会の定例会と重なり出席できず。

慈光こども園卒園式

[3月26日]

- 17名が卒園。



湯前中学校卒業式

[3月12日]

- 27名が卒業。内6名が郡外の高校へ。

自己啓発

ビジネスセミナー受講 町づくり・会社経営に活かす

[11月22日] 熊本市

主催：日本ビジネスモデル協会

講師：高井洋子 氏

- 町づくりや会社の経営に役立つ内容。
- 地域に、グランドデザインやビジネスモデルを考える人たちが増えれば、その自治体を豊かにできる。

※湯前町には、人材育成基金という基金が平成3年から存在する。これらを活用した住民や事業者の意識改革を、今後も町に提案していきたい。



経済講演会 受講 地方経済は政治家次第

[11月25日] 須恵文化ホール

目的：揺れ動く内外情勢とこれからの日本経済

講師：田崎史郎 氏

共催：人吉商工会議所 球磨郡内商工会

- 政治とは、人間関係を築くことが大事。政治的盟友、信頼できる政治家がそばにいないと、議員力は活かせない。
- 安倍首相は、内閣制度発足以来、最長在任になりそう。(過去4年以上は4人)



その他

「経済産業副大臣」誕生 「就任祝う会」盛大に開催

[12月6日] 福寿庵

- 松村祥史氏が経済産業副大臣に就任。
- 管内議会の中で、湯前町の出席率は高かった。(1名欠席)
- 自治体は、補助金を国県にお願いするだけでなく、国県からの要請にも応えなければならない。

※自治体議員としての役割を今後も果たしていきたい。



あゆみの会 X マス会

22 回目の開催に 160 人参加

[12 月 23 日] 改善センター

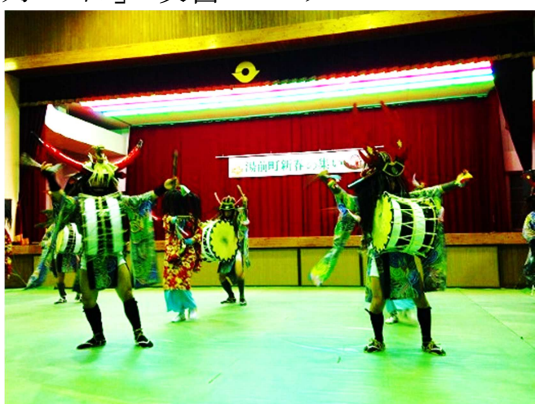
- 知的・身体・精神障がい者とその家族、ボランティア、地域住民との心の絆を結ぶ会。

※私は以前お誘いを受け 1 度参加した。
今年は、ぜひ参加したい。

湯前町新春の集い

オープニングは東方白太鼓踊り

[1 月 8 日] 改善センター



上消連放水協議大会

上村・田上・染田 気迫の走法

[1 月 11 日] 多良木町

- 小型ポンプの部で上村 (4 分団 1 部)、自動車ポンプの部で染田 (2 分団 1 部) が共に準優勝。



[小型ポンプの部 2 位の上村消防団]

公認奥球磨ロードレース大会

第 5 回開催に 451 人快走

[1 月 15 日]



職員の訃報

命の大切さを教訓に!

[1 月 25 日]

- 知らなくてもよいことまで入ってくる情報化社会や、多様化する仕事や希薄化する人間関係で、ストレスを感じる機会が社会現象として増えている。
- ※役場職員の尊い命を教訓に、ストレス予防 (休息、気分転換、趣味など) を心がけたい。

ゆのまえ苺まつり大盛況

1,200 パック完売

[2 月 12 日]

- 町内の製菓・飲食店がイチゴを使ったショートケーキや大福、シュークリーム、プリンなどの絶品スイーツを販売。



手作りひなまつり展

15 回目の開催は酉年がテーマ

[2月12日～3月18日]

- 手作りのぬくもりと、おもてなしの心が伝わる約 **1,000 点** の力作。
15 回の開催歴史と、私の干支「酉」の作品に感動した。



あしがき

熱意を持ち、初心を忘れず、まじめにコツコツ、誠心誠意、今後も議員活動に取り組みます。

本活動報告書は 8 ページを基本としていますが、今回文字を少なく画像を多く取り入れたため **12 ページ** になりました。

300 部限定のため、**支援者優先**で配布しており、毎回お届けできないこともあります。
毎回配布をご希望の方は、私までお知らせ下さい。

今後も検証・改善を繰り返しながら、個人の議会活動をお伝えしていきます。

